

検査日		病院名	
氏名		診療科	
ID番		担当医	
生年月		検査部	頸部
年齢		造影剤	イオパミロン
性別		フィル	8枚

## 所見

## 頸部CT

1. ご指摘のように、多数の(左)副神経リンパ節(\*)が、正常上限を超えないまでも大きめになっています。炎症反応が陰性であるなら、悪性リンパ腫・転移の可能性を考えなければなりません。鑑別診断として亜急性壊死性リンパ節炎が挙げられます。

2. 副鼻腔炎：(両)上顎洞に粘膜腫脹と液体貯留を認めます。

3. 耳下腺・顎下腺・甲状腺：n.p.

【(左)副神経リンパ節腫大。副鼻腔炎。】

(\*) Somらのレベルシステムでは、II-A、V-A、V-Bに相当。

## 画像

